

平成19年

# 三島公民館だより

# 1月

## 三島の智恵と力が集結

### 農民祭・総合文化祭

農産物・生花・手芸などの展示や、芸能活動の発表の場となる農民祭・総合文化祭が十一月十九日(日)、「感動と笑顔をよぶ総合文化祭」をテーマに三島小学校で開催されました。



前日の大雨の中、清家工務店が建築資材を持ち込み、大テントの設営を開始。それを見て、前準備に来ていた農協、商工会、役場の皆さんが、各自の作業の手を止め、冷雨に打たれながら一斉に足場の組み立てに協力した。…三島人の心と力が団結したひととき…。

演芸の部では、小学生の学芸会に続いて、保育園児、詩吟、ゆりの会、カラオケ会、はげます会らが登場。近小「魁キッズ」の太鼓や広中「広蓮」のダンスの出演もあり、終始華やかなステージとなりました。

農産物の展示では、「気温が高く、降水量が少ない」という野菜作りには悪条件の多い年だったにもかかわらず、出品された野菜は、例年を上回るようなものばかりで、生産者の苦労と努力が感じられました。今年も恒例の婦人会のバザーやバーベキューコーナーのほか、二年ぶりの出店となった商工会のやきそば屋も、お昼前には売り切れるという盛況ぶりでした。

この行事も農協、商工会、婦人会、自治会、その他大勢の皆さんのご協力があってはじめて出来ること。雨が心配されたバーベキューコーナーも、地元の工務店の発意と前準備にいられた多くの皆さんの努力により無事開設でき、そのことを改めて思い起こされた年となりました。

### 農林産物品評会の入賞者

品名	優等	1等	2等	品名	優等	1等	2等
米		本倉重幸 (広見)	松浦和之 (延川)	ショウガ	橋村とし子 (延川)	中川岩夫 (小松)	高田一郎 (延川)
小豆	節安英子 (小松)	横山 要 (小松)	松浦アサ子 (小松)	パレイショ		松下 弘 (延川)	
ほうれん草	杉本卓馬 (広見)	古用マチ子 (川上)	谷口孝則 (延川)	サツマイモ		芝フジエ (延川)	城下松枝 (延川)
ネギ	兵田チサト (下大野)		松久保勇 (延川) 杉本典子 (広見)	栗	高平信一 (下大野)	室 孝雄 (小松)	松浦久勝 (下大野)
白菜	清家 茂 (下大野)	中町達夫 (久保)	芝 富雄 (川上)	柚子	松浦和之 (延川)	渡辺吉輝 (小松)	高平信一 (下大野)
キャベツ	中町達夫 (久保)	中川岩夫 (小松)	杉本勝志 (久保)	キュウイ		本倉 勲 (小松)	高田一郎 (延川)
大根	兵田 弘 (下大野)	上野松枝 (下大野)	菅 静雄 (小松)	生椎茸	芝 恵子 (延川)	井伊福德 (下大野)	畦地久次 (小松)



# 祝 旭日単光章受章

薬師神 久義さん

今年の「秋の叙勲」で、広見町議会議員として、多年にわたり住民の福祉向上や地域行政の発展に尽力された功績により、薬師神久義さん（下大野）が「旭日単光章」を受章されました。

十二月九日には、この「三島の先輩」のおめでたい受章を祝おうと、三島自治会が「受章祝賀会」を開催。喜びのご挨拶をされる薬師神さんに、温かい拍手と記念の花束が贈られました。



祝賀会には松浦町長もご臨席。右は久義さんを長年支えてこられた妻のアサミさん。久義さんは今年、米寿も迎えられており、二重のお慶びとなりました。

# 練習の成果 出し切って

体協長杯レクバレー大会

三島体育協会の本年度最後の事業となる体育協会長杯レクバレー大会が十一月二十六日、三島小学校体育館で開催されました。大会には地元の6つのクラブチームのほか商工会チームや城辺チームも参加。6人制の男女混合バレーに、若人チーム（アラジン）も年輩チーム（？）も、最後まで疲れも見せずにボールを追いかけました。

今年初めてブービー賞も用意され、記念すべき初代入賞には、見事（？）、「コスモス（代表・山内田鶴美）」チームが輝きました。



松原和雄 体協会長（上段右）と共に、余裕しゃくしゃくのポーズを決める、優勝「ボテップ（リアップとボテトの混成チーム）」の皆さん。

# 地域の財産どう活かす

町有林の境界確認

三島町有林管理組（清家茂組合長）の今年度事業である「境界確認作業」が十二月十日に行なわれ、区長や地元議員らが、延川に所在する二つの林班を見て廻りました。

その内のひとつ「6林班」には、今年度、計画されていた作業道（延長約200m）開設工事がすでに竣工。役員さんらは、林班の境界を確かめると共に、作業道の完成状況を視察したり、間伐予定の樹木の成長ぶりを眺めたりするなど、汗だくになって歩き回った一日となりました。



延川26林班に完成した作業道の終点付近。ここを拠点として、今年度から来年度にかけ、間伐が行なわれる。



# 登山スタッフ募集

## 戸祇山へ登ろう会

秋季恒例の戸祇山登山が十一月五日に実施され、三島小学校の児童や親御さんをはじめ、町外からの登山客らを含めた約百人の一行が、山頂から絶景を楽しみました。

今年で十二年目となるこの登山を運営しているのは、「戸祇山へ登ろう会」(会長・程内哲雄)の皆さん。始めたころはまだ若かったメンバーも、今ではすっかり中年の域。若くて元気な新人さんを随時募集中だということなので、山の好きな若人は、ぜひ公民館までご連絡下さい。



「登るたび、年々、体がきつーなりよるんよ。」  
「戸祇山へ登ろう会」結成当時から在籍し、スタッフの一人としてこの登山をサポートし続けている戸田功一さん(小松)

# 炭窯作りを体験したよ

## 戸祇の子学炭焼き体験

町営住宅の建築が進められている蚕糸工場跡地(延川)にこのほど、りっぱな炭焼き窯が完成しました。

この窯は、製糸工場のモニュメントの一部として、三島の文化や伝統が後世に伝わるようなものを残したいと、「三島の明日を考える会」と「広見川夢の会」が製作したもので、窯作りの作業には、窯作りの経験者、清家昇さん(下大野)、渡辺長寿老さん(小松)、松浦忠明さんらがあたりました。

これに合わせ、毎年、炭焼き体験をしている「戸祇の子学級」では、今年も窯作りも体験しようと計画。最後の天井の土を突く段階



壁面が完成した窯に、材を並べる清家さんら



建築の進む住宅を背に、説明を聞く子供達



絶対に落ちない天井にするぞ、と土を突く。

となった十二月四日、いよいよ三島小の5・6年児童の出番となりました。

3人の窯作りのベテランからこれまでの製作過程を聞いたり、今日の作業の説明を受けたりした後、天井に盛られた土を木槌で一生懸命に叩いてこの日の体験は終了。それから3日後に「火入れ」、十五日にはこの窯初の「炭出し」の日を迎え、難しいとされている初窯ながら見事に焼きあがった記念の炭を、子供達がつれしついに窯の中から運び出していました。

両会では、完成したこの炭窯を、地域住民の使用をはじめ、炭焼き体験を通じて都市部との交流が図れるような施設として活用できないか検討中とのこと。近所の方々の理解が得られる画期的な利用方法が見つかることを願っています。

# 行事予定

- 1月 -

3日(水) 成人式  
10:00~  
広見体育センター

剣道スポーツ  
少年団稽古始  
13:00~  
三島小体育館

4日(木) 御用始

14日(日) 鬼北町駅伝大会  
9:30~ 発走  
鬼北総合公園

- 2月 -

12日(月) 戸祇の子学級  
田舎饅頭作り  
お茶作法教室  
13:30

中旬から下旬にかけて  
パソコン教室を開催予定です。

祝・祭日には国旗を  
立てましょう。

## 発行者

鬼北町小松 1523  
三島公民館  
電話: 48-0111  
FAX: 48-0303

公民館だよりは、下記のアドレスにアクセスすれば、カラーでご覧になれます。

鬼北町ホームページ  
アドレス <http://www.town.kihoku.ehime.jp/>

## 三島公民館で結婚披露宴

和田博文君・真理さん



141人も座れば、決して広いとは言えない場内ですが、エンゼルサービスや「ゆりの会」による祝舞も、何とか進行することができました。

公民館での開催は実に九年ぶりとなる結婚披露宴が十二月十六日、2階集会室に百四十一人の招待者を迎えて行なわれました。この日、大勢の皆さんからめでたく祝福

を受けたのは、和田宣さん(延川)の長男、博文君と新婦真理さんのカップル。お二人は、現在生活されている大阪で十一月に結婚式を挙げられ、この度、お世話になった人達を招いてふる里での披露宴開催となりました。

父の宣さんは、「三島でやれば、魚屋さん、酒屋さんをはじめ、宴に必要なほとんどの準備を地元で整えることになり、地域の活性化に繋がる。また出席頂く方も、交通や費用の面など負担も軽くなるし、なにより故郷ならではの、のどかで温かみのある席は、新家庭を築いて行く二人にとって深い絆になるのではないか。」との想いで公民館を利用されたということでした。

新郎は、大阪での洒落たパーティー形式のものとは雰囲気も違って、励ましのお言葉を頂く皆さんとの距離も近く、温かさや和やかさが肌で感じられた宴でした。宴中はもちろん準備や後片付けなども全て故郷

の皆様にご協力を頂き、真心のこもった手作りのような今回の披露宴は、私達二人の一生の宝です。」と語っておられました。普通であれば新郎新婦とその友人ら若者だけで、どこかのお店で開かれる二次会も、この日は和田邸にて開催。公民館から流れた博文君のお友達や宣さんのお仲間が一緒に座敷に上がって、新郎新婦を交え共に呑んだり、語り合ったりされたようです。「地元公民館での結婚披露宴」。式のご予定がある方は、検討の価値があるかもしれませぬよ。

## 香典返しのお礼

三島公民館、三島自治会へ、次の方から金一封をいただきました。

厚くお礼申し上げます。  
十月十日 葛川富恵さん(川上)  
十一月一日 芝達夫さん(広見)  
十二月十八日 程内益男さん(川上)